

群馬県内科医会だより

No.31 平成 20 年 11 月 15 日

目次

第三回群馬腎臓リウマチセミナー	・・・	1
日本臨床内科医会関東甲信越ブロック会議	・・・	1
卒後臨床研修生の人気研修先	・・・	3

第三回腎臓リウマチセミナー

日時：平成 20 年 11 月 20 日（木）午後 6 時 45 分より

場所：マーキュリーホテル 新館 2 階「鶴の間」

講演 症例から考える CKD 診療

群馬大学大学院 生体統御内科学 講師 廣村桂樹 先生

特別講演 日本人の Metabolic Cardio-Kidney Disease の源流を探る

川崎医科大学 内科学（腎） 主任教授 柏原直樹 先生

《編者注》2006 年に世界腎臓デーが設けられ、この年の秋から 2007 年の春まで CKD キャンペーンが新聞紙上を賑わせた。CKD の診断は尿蛋白陽性もしくは eGFR60ml/min 以下が三か月続くと下される。CKD を取りまく状況は当初からみると変わってきた感じがする。今回ご講演頂く柏原先生は、CKD と冠動脈疾患や脳動脈疾患との関係を先駆的に研究されてきた代表的な先生である。新鮮な興味あるお話が伺えると思います。

日本臨床内科医会関東甲信越ブロック会議

9 月 27 日高崎市のビューホテルで開催した。今年は、群馬が当番県で後藤由夫会長他 34 名が参加した。この会は関東甲信越の各県内科医会の役員によって、各県内科医会の現況報告、日本臨床内科医会への要望を出したり、また普段話し合う機会の少ない近隣県の役員との懇親の場としても大事な会になっている。会議の最後に、先の長崎の日本臨床内科医会学会で、理事会、代議員会、総会で取り上げられ、問題になった社会保障費圧縮と総合医、総合科について、日本医師会羽生田俊常任理事を迎えて講

演して頂いた。その講演をまとめてみた。

地域医療の実態について産婦人科の分娩実施施設の減少、小児科を標榜する医療機関の減少や医事紛争、医療訴訟の急増で地域医療は崩壊しつつある。

国際的に見れば日本は、経済力に比して医師数はかなり少ない、またJDP総医療費は8.2%であり、OECD平均の8.9%を下回っている。厚生労働省は過大な医療費推計の下に、医療費を抑制し続けてきた。適切な医療費推計と、医療費抑制策の抜本的な方向転換が必要である。

2008年7月28日経済財政諮問会議（平成21年度予算の全体像）社会保障費の自然増に対して、国の一般会計ベースで2200億円の抑制を行うとの決議を行い、7月29日には閣議で了解した。

日本医師会は真に安心できる医療を獲得するため、医療関係者だけでなく、国民とも力を合わせて全国的な活動を展開してきた。社会保障費抑制阻止を強力に訴え、群馬県でも県医師会が集会をもったことは言うまでもない。

7月24日地域医療崩壊阻止のための総決起大会が都内で開催され、社会保障費の削減撤廃を決議した。

9月の日本臨床内科医学会でも、2200億円圧縮阻止に向けて決議を行った。

読売新聞の世論調査でも2006年、2007年とも政府が取り組んで欲しいと考える課題の一位は年金や社会保障制度改革である。

初期診療を総合科医とするようなことは、患者から医療機関を自由に選択する権利を奪ってしまう、フリーアクセスの崩壊につながる。

厚生労働省の示す「総合科」は、医師という母集団から一定の条件を満たす者に大臣許可を与え、医療へのアクセス制限を目的とする。日本医師会はこれに断固反対である。

学術推進会議での賛成意見として、患者が受診する際、医師が総合的な診療能力を有しているか知ることができる。医師免許の更新制を求める声について、認定制の更新を医師の集団が自発的に行うことによってクリアできる等の賛成意見がある。

《编者注》学術推進会議委員の中に無医村等に医師を送るのに、自治医大卒業時に「総合科医」の認定をするべきだとする委員がいるという。

卒後臨床研修生の人気研修先（鳥取県臨床内科医会だよりNo.207）

「臨床研修マッチング」の中間公表結果が、日経メディカルオンラインに掲載していた。対象者 8,417 人中、7,102 人（84.4%）の第一希望が載っている。まずは大学病院で、本院のみの掲載。

	大学名	定員	希望者数	充足率
1	東京医科歯科大学	115	95	82.6%
2	東京大学	130	86	66.2%
3	京都大学	105	64	61.0%
4	兵庫医大	60	58	96.7%
5	順天堂大学	68	55	80.9%
.....				
49	島根大学	48	24	50.0%
68	鳥取大学	40	13	32.5%
79	岩手医大	35	5	14.3%

(注) 最下位

次に市中病院で、希望者が 20 人以上のランキングも載っていた。

	病院名	定員	1 位希望者数
1	東京医療センター	28	76
2	聖路加国際病院	20	56
3	九州医療センター	28	49
4	国保旭中央病院	22	45
5	亀田総合病院	18	45
9	麻生飯塚病院	16	37
17	岡山医療センター	15	29
30	広島市民病院	10	23
37	倉敷中央病院	30	21

【編者注】麻生飯塚病院をインターネットで調べたら、1,116 床（内精神科 138 床）の総合病院で、医師は 233 人、全職員は 1,780 人。